

1979 (昭和54) 年12月15日「人形町寄席」芸術祭優秀賞受賞

平成18年6月1日 通巻100号 発行/人形町商店街協同組合 東京都中央区日本橋人形町1-18-9 ☎03(3666) 9064
題字/橋右女次 表紙イラスト/森本サング 編集制作/(株)スタジオ(有)オナイス・ラヴェール 印刷/光村印刷株式会社



安産と子授けの神様

水天宮

中央区日本橋蛸殻町2-4-1
(地下鉄半蔵門線/水天宮前駅)
(地下鉄日比谷線・都営線/人形町駅)

電話 03-3666-7195

<http://www.suitengu.or.jp/>

期待の新作、続々登場！芝居が今、面白い！**明後座**



8月公演

松井誠・劇団「誠」特別公演
二男伊達歌謡浪曲劇場
三誠版レビュー「女形特集」
8月4日(金)・18日(金)

出演/松井誠 野村博希 岡幸ゆみ
西崎 緑 なべおさみ 他

◎開演時間/昼の部 11時・夜の部 16時
◎観劇料(税込)/A席 10,000円 B席 4,000円

電話・ネット予約開始6月28日(水)より



7月公演

川中美幸 特別公演
「お喜久恋歌」番舞
二ハワフル美幸「オンステージ」入うた心
7月2日(日)・30日(日)

出演/川中美幸 田村 亮 三浦有美子
逢坂ひん 北條希功子 青空球児 横達祐一 他

◎開演時間/昼の部 11時・夜の部 16時
◎観劇料(税込)/A席 12,000円 B席 5,000円

チケット好評発売中!

15名様以上のグループ観劇予約受付中!

明治座チケットセンター 営業時間 午前10時～午後5時

お申し込み・お問い合わせは **03-3660-3941** 明治座 営業部

03-3660-3900
<http://www.meijiza.co.jp>

特集 表紙で綴る、人形町の表情
カバーストーリー

●インタビュー:朝丘雪路さん ●創業100年以上のお店

「カバーストリー」

表紙で綴る、人形町の表情 かお

「人形町」は今回100号を迎える。創刊号は1979(昭和54)年7月発行。そこで27年にわたる100号の歴史と共に、人形町の街を振り返ってみた。

創刊号から4号までは、新聞サイズだった!

○「私と人形町」(エッセイ)を掲載。創刊号は人形町に住んでいたという朝丘雪路さんだった。

創刊号



表紙は「人形町の粋」として、水天宫、両替商、和菓子、シティターミナルの写真を掲載。

中面はまさに新聞風1色刷り。

5号からは現在のサイズに。表紙は人形町らしさが残る建物の写真を掲載。

人形町

○題字は6号から、寄席文字の“人形町”これは橋右次氏・筆によるもの。



○「私の人形町点描」として数々の著名人のエッセイを掲載。

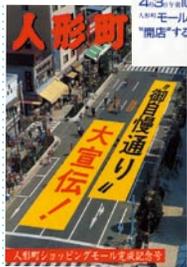


「私の人形町点描」6号では中尾 彬さん

新・人形町創世紀始まる!

○人形町ショッピングモール街完成を記念して臨時増刊号25号を発行! 街の変貌を掲載。

○26号は「人形町ショッピングモール完成記念号」。「冊丸ごとショッピングモール街の楽しみ方を掲載。」



人形町の表情

●1979(昭和54)年10月13日 隅田川大橋開通



●1979(昭和54)年12月15日 人形町寄席 芸術祭優秀賞受賞



●1980(昭和55)年1月 人形町寄席 芸術祭優秀賞受賞記念開催 東京シティ・エアターミナル



●1980(昭和55)年 プラプララササ歩行者天国の運営につき、久松警察署より感謝状授与 プラプララササは1975(昭和50)年5月にオープン。餅つき大会や書初めなどが開催され、1987(昭和62)年2月まで続いた。



●1985(昭和60)年 さよならアーケードセール

●1986年昭和61年4月3日 ショッピングモール街完成 祝賀セレモニーイベント等が行われる。



「人形町」62号～



「人形町」57号



○57号は保存版「人形町イラストマンガガイド」。

「人形町」50号を迎える。シリーズモノがさらに充実！



「評判の味をわが家で作る」シリーズ

○62号から新シリーズ「評判の味をわが家で作る」を連載。第1回目は洋食キラクのビーフカツだった。



○32号は小学生の絵が表紙を飾る。特集は「いまどきの人形町」。いまだこの子供座談会だった。掲載されている子供は、今いくつ？

「女将さん」シリーズ



○43号から特集「新・下町情緒再発見」がシリーズ化される。第1回目のテーマは“路地”。さらに新シリーズ「女将さん」を掲載。このシリーズは67号まで続く人気のシリーズとなった。

「新・下町情緒再発見」シリーズ

○30号では特別企画として「総ガイド・人形町切絵図」を掲載。



27号から、表紙のデザインが変わる！

「人形町」27号



1995

●1995(平成7)年
東京湾大華火祭
初出店・初参加



1993

●1993(平成5)年
中央大橋完成



1990

●1990(平成2)年11月28日
営団地下鉄「水天宮前」駅開通
開業セレモニー開催



1989

●1989(昭和64)年10月10日
てんてん祭・ママタテ・いろいろコンテスト・マーカテン
ドーマジック・シヨ・ジャン
ケン大会・クイズ・露店等
様々なイベントが行われる



1988

●1988(昭和63)年8月13日
第1回東京湾大華火祭開催



人形町の表情

「人形町の或る日」シリーズ

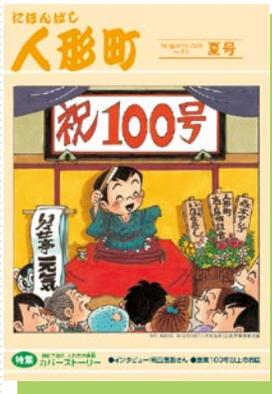
森本サンゴ氏によるコマ漫画「人形町の或る日」を連載。



○88号から表紙は、人形町出身の漫画家・森本サンゴ氏のイラストを掲載。
イラストのキャラクターには、粹奈ファミリーが毎号登場！
91号から人形町のキャラクターである「粹奈家のイチ押し」を連載。



粹奈「ファミリー」が登場！



○記念号は24頁構成
インタビューは、創刊号で登場した朝丘雪路さん。

100周年記念号



○79号から、全頁フルカラーになって「新」！
題字もさらに「新」寄席文字の「人形町」は、今までと同じ橋流、橋右女次氏、筆によるもの。その後も現在まで表紙の題字として使用されている。

本誌名を「にほんばし人形町」へと。

にほんばし
人形町



○81号から裏表紙に郷土史研究者・有田芳男氏の「人形町・つれづれ日記」を連載。

「人形町・つれづれ日記」シリーズ

写真協力:有田芳男氏



●2005(平成17年)5月
稚児行列



●2005(平成17年)2月12日
第8回冬期世界大会
スェンホルムオリンピックス
人形町にて聖火ランナー

●2002(平成14年)10月
商業祭り イルミネーション



●2002(平成14年)4月8日
「人形町商店街主催「花祭り」

●2000(平成12年)
年末年始400個の提灯を設置



●2000(平成12年)
人形町商店街のホール
ジを開設

●1997(平成9年)
「現金うのみ取り」
中元売出 歳末売出

人形町の表情

人が、街が、あつたかい。
 そんな人形町が大好きです。

下町生まれで、下町育ちの朝丘雪路さん。
 『人形町』100号を記念して、昭和54年の『創刊号』に登場していただいた朝丘さんに人形町の思い出を再度お聞きしました。



下町育ちのお嬢様

「人形町、懐かしいですね」——築地で生まれ育った朝丘雪路さん。

「父に連れられて、子供の頃から、よく人形町の『末廣亭』に行きましたね。湯上りに二人で浴衣を着て、天花粉をいっぱいつけられて行つたのを憶えています」

日本画の大家・伊東深木氏の娘として生まれた朝丘さんは、築地での幼少時代、父親に宝物のように慈しまれて育つた。父親に怒られたことがない彼女は、一度怒らせてみようとして

ある計画をたてた。

「私は3歳の頃から日本舞踊を始めたのです。下町の人つて、男の人でも」
 「6つの6月6日」からお稽古事を始めるものなんですよ。ある日いつものお稽古に行く途中で、モダンバレエとタップダンスの看板を見つけたの。



5歳の頃

第二の故郷「人形町」

「母は築地で料亭をやつていたのですが、病弱になつて『一番下町情緒が残つてゐる街に住みたい』と、浜町に移つたのです。浜町の家はね、築地のお家みたいに広くはないけど、数寄屋造りの落ち着いた家だつたの。裏の奥さんがね、『お嬢さんはこんなもの召し上がらないかもしれないけど、田舎から送つてきたさつまいもをふかしたの、どうぞ』つて、ザルに入れて、フキンをかけて持つてきてくれるのです。本当におい

しかった！だから私、下町が大好きなの」
 下町の人が大好きという朝丘さん。浜町に住んでいたこともあり、人形町の街との思い出は深い。

「宝塚をやめて芸能界に入ったとき、東京で後援会を最初につくつてくれたのが、『人形町』なの。『玉ひで』の女将さんには、明治座で公演をするとき、皆が食べたいからつて親子丼の出前を10個頼んだり、『かねまん』の先代の女将さんは私が通るとね『これからテレビ局？ ちよと10分時間ない』つて下駄のままお店から出てきてくれて【初音】のお汁粉食べにつれてつてく

姐やは『こんなやつたら、大先生が泣きます』つて。だから私は、怒らすには『コレだ!!』つて思つたのです。そして、パパに『モダンバレエとタップダンスを習いたい』『こんな短いスカートはいてやりたい』つて言つたのです。ところがパパは『やりたいなら、やりなさい』の一言。自分で言い出したんだから、やめられないし、それからの私は本当に忙しくなっちゃったんです(笑)」
 中学卒業後、宝塚音楽学校へ。その後、16歳で『人間万歳!』の主役に抜擢、19歳で松竹へ。テレビ、映画、ジャズ歌手と忙しい日々を送ることになる。

れるの。他にも今でも『柳屋』の鯛焼きは買いに行くんですよ。私はあずき最中が好きなの。それからね、楊枝は黒文字でなくてはダメよ、とママが言つていた楊枝屋の『さるや』や洋食屋の『芳味亭』、『つづら屋』、自分のハサミや爪切りはいいものを持つていたほうがいいと買いに行つた『うぶげや』、私はもちろん父も母もお三味線の修理をお願いしていた『ばち英』、娘を妊娠したときの腹帯は『水天宮』さん。5の日の縁日にもよく行つたわ。人形町にはいろんなものがあつて楽しいんですよ。あゝ、本当に懐かしいわ！」



父親と楽屋にて。舞台の時は必ず楽屋に訪れ、衣装や化粧などアドバイスくれた。



浜町の自宅で母親と



末廣亭

ゼイタク煎餅

重盛の人形焼



水天宮交差点角 TEL.3666-5885

サンドウィッチパーラー

まつむら

手づくりのサンドウィッチ
焼きたてのパン

営業時間:平日 7:00~18:00
土曜 7:00~15:00

定休日:日曜・祝日

TEL 03-3666-3424 FAX 03-3668-5637



Interview

私、下町シックなんですよ(笑)。

その後、浜町から世田谷へと移る。「下町の習いで、引越しにご近所にお菓子を持って行ったら、「お隣? 頂けるの? 有難うございますね」って、なんて愛嬌のないこと、イヤになりました。そのときは、下町が恋しくなりましたね。世田谷に住んでも、暮れには津川さんと車で人形町にお新香を買いにきていました。ですから私は、1週間に1回は下町に行かないと、イヤなの。ホームシックならぬ「下町シック」に掛かっってしまうから……」

時代は変わり、人も街も変わっていく。でも変わらないものもあるはずだ。「人形町の街並みは変わっていったけど、1軒でも2軒でも懐かしいお店が残っていると、あたたかい気持ちになれる気がします。可愛がつくれたおば様おじ様方は、今ではないけれど、お店の中に入ると、あたたかい風をもらえる。また昔に戻れる、そんなお店が残る下町が好きなのです。



1964年の明治座公演「船宿の女」では、「芸の父」花柳章太郎さんと共演し、思い出の舞台となった。

あり、懐かしいな。しばらく行ていなかたけど、今度、この本持つて人形町めぐりしてみるわ」と朝丘さんは笑顔で話してくれた。

Profile

あさおか ゆきじ
1935年、東京都生まれ。父は日本画家の伊東深水氏。15歳で宝塚音楽学校に入学。16歳で「人間万歳」の主役に抜擢、女役スターへ。昭和31年、松竹入社。昭和34年には松竹から活躍の舞台を、映画、テレビへと移す。津川雅彦氏と結婚し、真由子さんを出産。昭和60年「深水流」を創流し、家元となる。そして平成18年8月歌舞伎座で「深水流」20周年の舞台を開演。



「今、下町で稽古場を探しているんです。しもた屋風の小さなお家で、玄関開けると、上がり口があって、チリンチリンと音がして……。こじんまりしたそんな住まい」という朝丘さん。

創業100年以上のお店

老舗が軒を連ねる街。
「人形町」創刊100号に因み、人形町界隈で100年以上続いているお店を紹介。

うぶげや

「うぶげや」は、天明3年に大阪新町橋東詰で創業。維新の頃現在地に江戸店を構え今日を迎えました。屋号の「うぶげや」とは、うぶ毛も剃れる（かみそり）切れる（包丁・はさみ）抜ける（毛抜き）と言うことから名付けられた。扱う商品は包丁ハサミ、毛抜き、など約300種類。



TEL:03-3661-4851
●営業時間/平日9:00~18:30 土曜9:00~17:00
●定休日/日曜・祝日

伊勢茂

創業は明治初め。最初は日本橋（現、室町一丁目）で雑物店として開業。その後、明治5年に初代・中村茂兵衛が現在地である人形町に移店。現在は四代目となる。店内には、日用家庭用品を中心に、可愛いぬいぐるみやお洒落なマグカップ、グラス、竹細工等、趣味・雑貨が並ぶ。



TEL:03-3666-4039
●営業時間/平日10:00~19:00 土曜10:00~17:00
●定休日/日曜・祝日

玉ひで

人形町のお昼時に、いつも行列のお店がある。親子丼で評判の「玉ひで」は宝暦10（1760）年江戸中期頃、山田鉄右衛門が現在の3丁目に当たる地に、軍鶏専門店の「玉鑑」の暖簾を揚げた。現在は八代目。創業時より240余年、一子相伝秘伝の味を受け継ぎ、守り続けている老舗店。



TEL:03-3668-7651
●営業時間/平日11:30~13:00 17:00~22:00
土曜11:30~13:00 16:00~21:00
●定休日/日曜・祝日

寿堂



人形町通りに古い京都の和菓子屋をイメージさせるお店がある。「寿堂」は京都の先斗町にあった寿堂の名を受け、明治17年若田姓の方が当時蛸殻町で創業した店を、当代の祖父が買い受け、その後、明治末頃現在の地に移転。

名代「黄金芋」は、独特の風味が今も評判の焼き菓子だ。

TEL:0120-480400
●営業時間/平日9:00~21:00（祝日~17:00）
●定休日/無休

つくし

明治10（1887）年創業の江戸菓子匠「つくし」。代々、変わらぬ和菓子本来の味を求め、素材が素直に生かされることをテーマに一子相伝の味を守り続ける。人気商品は「人形町風鈴」（ぶりん）。これは初代が残したレシピに基づいて、現在の五代目店主が再現したものだ。

TEL:03-3667-5344
●営業時間/販売部:平日8:00~20:00
茶寮部:10:30~18:00 土曜10:30~17:00
●定休日/日曜

三原堂本店

明治10年創業、120年以上の歴史ある和洋菓子の老舗「三原堂本店」。水天宮のお守りである護符文字を皮に型押しした「御守最中」は人気!特徴は、水天宮の御利益はもちろん、餡と皮の絶妙なバランス。創業以来の製法を頑なに守り、独特な味わいを引き出している。



TEL:03-3666-3333
●営業時間/平日9:30~19:30 日曜・祝日9:30~18:00
●定休日/無休



昭和44年10月19日

人形町と電車

文・有田芳男

人形町
つれづれ日記

現在人形町界隈には地下鉄が4本も通っています。人形町駅（メトロ・日比谷線・都営浅草線）12万5984人・水天宮駅6万6千人・都営浜町駅2万人という、乗降客が通い良い場所になったということでしょう。以前は都電と都バスだけの時代には考えられない現状です。

地下鉄ネットワークをのぞきますと、4本の路線が交わり人形町が「扇のかなめ」のようになつて、隅田川を境にして東や西方面に行き来きできるのが、人形町の地域となつていきます。勤めの人達や、その人達の仕事疲れを癒す飲み食い場所、そして行楽、下町散策の場所としては、最適のポイントと言えるでしょう。人形町への足は確保され、今では神奈川・埼玉・千葉の近郊からでも3、40分で来ることができるよう

場所になりました。昼時前になると、人形町は好みの昼めしを探さずらりーマンで溢れ、人通りが一段と賑やかになり、土地の住人も驚くくらいです。週末や休日になると、大勢の人達がグループを組んで、歴史散歩なのではないか、二本の旗と共の辻々で立ち止まり、引率者の話しに聞き入っているのを目にします。

人形町は毎年中央区とタイアップして、多種多様な行事で「町おこし」を考えています。今年はこの土地にふさわしく、永い歴史のある、日本独特の催しを行なおうと、二年も前から人形町全体で熟考の結果、実現する事になりました。皆様ご期待ください。

郷土史研究会
ありたづなを

【水天宮戎の日】

6/2金・14水・26月 7/8土・20木 8/1火・13日・25金
※毎月5日は縁日です。

大橋印房

人形町の大通りに書文字の看板が目を引く。ここが創業江戸中期の「大橋印房」。350余年の歴史ある店内を見回すと、時代を感じさせるものから、実用のもの、インテリア性のあるものまで、様々な印が並ぶ。まるで印章の博物館のようだ。



TEL:03-3666-1935
●営業時間/平日9:30~17:30
●定休日/土曜・日曜・祝日

瓦代川

ビルの谷間にひっそりと佇む数寄屋造りの一軒屋がある。明治7(1874)年創業の「瓦代川」。渡辺淳一氏の小説「化身」の舞台となったお店だ。厳選されたうなぎを割き、蒸して、備長炭で焼く。情緒あるお座敷で頂くうなぎ料理は、人には教えない、まさに独り占めしたいお店である。



TEL:03-3666-3197
●営業時間/平日11:00~14:00 17:00~22:00
●定休日/日曜・祝日

さるや

創業は宝永元(1704)年。300年の歴史を持つ日本で唯一の楊枝専門店。店名の由来は、元禄年間の文献に記載されている「さるの歯白き故に楊枝の看板たり」による。「さるや」の楊枝は古来より上等とされる黒文字という樹を使用。1日2000本しか造れないという楊枝は、まさに江戸名物の一つ。



TEL:03-3666-3906
●営業時間/平日9:00~17:00
●定休日/日曜・祝日・第3土曜

ロン

創業は1780(江戸天明)年頃。およそ220年前から人形町で開業。創業当時は馬具商として武士が使用する刀、なぎなた、よろいかぶと、馬の鞍、鎧などを扱っていた。その後、両替商、唐物商(洋傘などを扱う洋品店)を経て、昭和40年から「ロン」という名で喫茶店を営業。



TEL:03-3664-0409
●営業時間/平日・土曜8:00~22:00 祝日8:00~19:00
●定休日/日曜

かねまん



創業明治13(1880)年、東京で最初にふく料理の認可を受けた老舗「かねまん」。下関直送天然トラふくの他、ふく松茸弁当、ふく天井、江戸式ふく会席と多彩な料理を今に伝えている。純日本風の店内は、落ち着いた雰囲気。個室で120年の歴史ある味を堪能しよう。

TEL:03-3666-3717
●営業時間/平日11:30~15:00 17:30~22:00(L.O.20:30)
●定休日/土曜・日曜・祝日

つづら岩井商店



甘酒横丁の一角に、すべて手作りでつづらを造るお店がある。創業明治初めの「つづら岩井商店」。竹で組んだ籠に和紙を貼り、柿渋を塗ってから漆で上塗りをし、家紋を入れていく。板張りの仕事場で、終日ハケを動かしながらの作業は、まさに職人技だ。

TEL:03-3668-6058
●営業時間/平日9:00~19:00 土曜9:00~18:00
●定休日/日曜・祝日

来福亭



見上げる壁に「西洋料理 来福亭」の文字が……。古き良き佇まいを今に残す西洋料理店。洋食屋多い人形町でも老舗中の老舗。創業は明治37年。「来福亭」と書かれた白い暖簾をくぐると、小さな店内だが、いつもお客様でいっぱい。日本家屋で頂く洋食は、また美味!

TEL:03-3666-3895
●営業時間/平日11:30~14:00 17:00~21:00
●定休日/土曜・日曜・祝日

花繁

都内で一番古い花屋。創業は天保3(1832)年。初代が近くの花屋が店じまいすることで、株を買い、家人にやらせたのが始まり。現在のご主人は五代目。「花繁」は築地本願寺御用達の花屋だ。お店には「立華式仏華」といい、特殊な職人技が伝統として今も伝わる。



TEL:03-3666-8716
●営業時間/平日9:00~19:00 土曜9:00~17:00
●定休日/土曜・日曜・祝日

金錠庵

1831年、天保年間からの創業。代々受け継がれる味を大切にしながら、独自の味を追求するご主人は現在で五代目。名物の蛸殻そばは、そんな五代目の発案だ。温かい蕎麦の上でふっくらとした蛸が食欲をそそる。甘辛ペースの秘伝の味付けがピッタリの一品!



今年5月5日リニューアルオープン!

TEL:03-3666-4524
●営業時間/平日11:00~14:30 17:00~21:30
●定休日/土曜・日曜・祝日・不不休

花見せんべい

明治38年、人形町で創業。店内に入ると、あの懐かしい丸いガラスケースに入ったせんべい目が目を引く。醤油味、ざらめ、海苔、塩味と、時代は変わり、様々な種類のせんべいが作られているが、醤油味のあの香ばしい香りは、いつまでも変わらなく、おいしい。



TEL:03-3666-3990
営業時間/平日9:30~19:00 土曜9:00~18:00
●定休日/日曜・祝日

紅とも

創業は明治10年。現在五代目の「紅とも」は、各地の焼き物を扱う、器のお店。店内には普段使いの器からお部屋のアクセサリ、花器まで季節に合わせたおしゃれな器が飾られ、ガラス張りのウィンドーから、通りを行く人の目を惹きつけてくれる。



TEL:03-3667-6030
●営業時間/平日10:00~19:00 土曜・日曜・祝日10:00~18:00
●定休日/無休

東京メガネ日本橋店

明治16年創業の「東京メガネ」。創業地は、ここ人形町。店内には高級ブランドであるビエール・マルリーを始め、GUCCIやラルフ・ローレン他、オリジナル商品を多数取り揃えている。さらにパソコン用メガネのご相談・補聴器の聴力測定まで、何でも相談できるお店。



TEL:03-3661-2906
営業時間/平日10:00~19:00 日曜・祝日10:00~18:00
●定休日/第2・3日曜

なんや商店

明治5年、現在の人形町2丁目へ小売店を開店。初代は、女性用袋物手差し刺しゅう巾着を考案。巾着屋としてのスタートだった。その後、今の百貨店の前進である勤工場を経営。そして時代のニーズに合わせて金物問屋兼小売業に転じ、現在は日用雑貨から家具までを販売。



TEL:03-3669-5277
●営業時間/平日10:00~20:00 土曜10:00~19:00 祝日11:30~19:00
●定休日/日曜

浜町 藪そば

創業は明治37(1904)年。神田藪そばから日本橋浜町へ販路分けされた老舗。国内産のそば粉を使用し、そば粉八つなぎ二の、二八蕎麦だ。現在は三代目。初代からの伝統と基本を守り続けているお店だ。だからこそ30年以上通い続けているお客様が少ないのも頷ける。



TEL:03-3666-6522
●営業時間/平日・土曜11:00~19:30(L.O.19:00) 祝日11:00~18:00(L.O.17:30)
●定休日/日曜・毎月第4土曜日

小山酒店

明治末期の創業以来、人形町で営業。すでに100余年が経つ。店内には、日本各地から取り揃えた約100種類の銘酒や、世界各地の約180銘柄のワインなどが並ぶ。特にご主人が日本ソムリエ協会公認のワインアドバイザーもしているので、気軽に相談できるのがうれしい!



TEL:03-3669-3881
●営業時間/平日8:30~21:30 土曜8:30~20:00
●定休日/日曜・祝日

清心丹薬局

享和元(1801)年創業の「清心丹薬局」。現在八代目。店舗名の由来は、当時お店で扱っていた薬から名づけたという。東洋医学に詳しいご主人だからこそ、お客様も安心して相談し、薬を購入できる。人形町に根付いて200余年、まさに町にはなくてはならない薬局なのである。



TEL:03-3666-4828
●営業時間/平日9:30~20:00
●定休日/土曜・日曜・祝日

第一回 人形町の

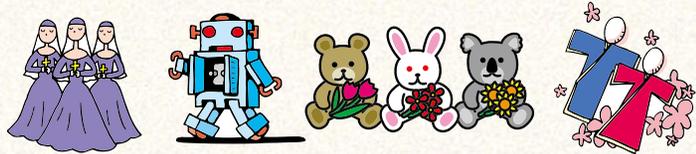


人形市 開催



「人形町」という町名の由来は、寛永11年人形町に中村座、市村座の江戸歌舞伎二座が、この地に開場、その二座を中心に人形浄瑠璃や芝居小屋が多く集まり、芝居町として栄え、古地図にも書かれているとおり「俚俗人形町通り」が町名の起こりとなっています。また江戸時代初期に創られた歴史ある町で人形師が周辺に多く住み、のちには人形を造る人形師達により「人形市」が立つようになったとも言われています。

この度、この歴史ある町に、「人形市」が復活します。人形町商店街通りでの人形の販売をはじめ、東京穀物取引所の第二会場では人形劇・浄瑠璃上演など、大観音寺では人形供養など、イベントが盛りだくさんです。さあ、家族揃って「人形市」にお出掛けください。



- 開催日:平成18年10月16日(月)~18日(水) 3日間
- 時 間:午前10時~午後9時頃まで
- 場 所:人形町商店街通り・東京穀物商品取引所・人形町大観音寺
- 内容 人形の販売・人形劇・浄瑠璃上演・人形供養など

ホームページ「人形町」 <http://www.ningyocho.or.jp/>

夏のイベントスケジュール

人形町サマーセール「現金つかみどり」

期間中、人形町商店街でお買い物をすると500円で福引補助券1枚(4枚で1回分)2000円で福引券1枚を差し上げます。空くじなしです。さあ、チャレンジを!

- 期間:6月26日(月)~7月14日(金)
- 時間:11時~18時
- 福引所:人形町通り「大観音寺」前

草市

- 期間:7月中旬(予定)
- 場所:人形町1丁目
人形町2丁目
甘酒横丁交差点界

せともの市

- 期間:8月7日(月)
8日(火)・9日(水)
- 時間:9時~21時
- 場所:人形町通り一帯

「第19回東京湾大華火祭」(予定)

- 日時:8月12日(土)19時~20時20分
荒天のため実施できないときは、翌日に順延する。両日も荒天の場合は中止。
- 会場:観覧会場は晴海運動場及びその周辺
花火打上げは東京港晴海埠頭沖海上及び晴海ふ頭公園
- 打上げ花火数:約12,000発(うち尺五寸玉10発、尺玉100発)



初音

創業天保8(1837)年の甘味の名産「初音」。屋号の由来は歌舞伎等でも馴染みの初音の鼓に因んだもの。明治時代にはおしろい、ソーダ水を、大正期に入ってから、みつ豆を販売。現在も子供の頃に食べた味が懐かしく、親子四代に亘り、甘味を食べにくるお客様もいる。



- TEL:03-3666-3082
- 営業時間/平日・土曜11:00~21:00(L.O.20:45)
日曜・祝日11:00~18:00(L.O.17:45)
- 定休日/日曜

あんみつ650円

中島

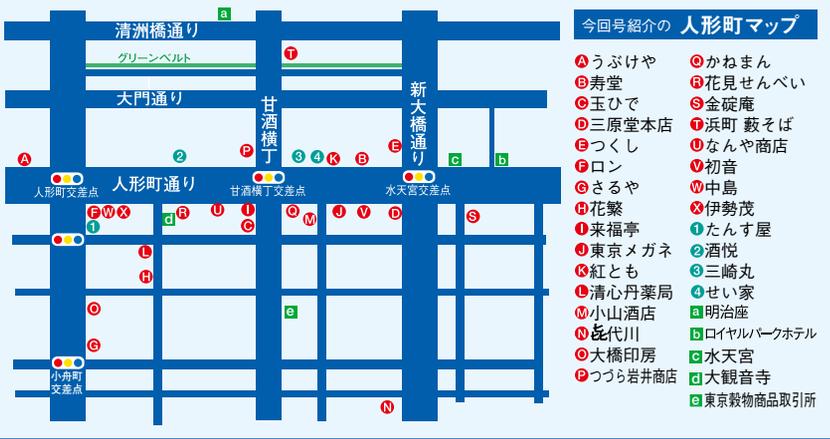
創業は明治末期。人形町通りに位置する「中島」。3代目のご主人から現在のネクタイ専門店として営業。デパートにない、良い商品を選んで仕入れるという、こだわりのお店だ。店内には、そんなこだわりのネクタイが約500本。お気に入りのネクタイがきっと見つかるはず!



- TEL:03-3666-1789
- 営業時間/平日10:00~19:00
- 定休日/土曜・日曜・祝日

国際セラピードック協会「名犬チロリ お別れの会」

今年の3月16日 静かに瞳を閉じたチロリのお別れの会が、4月30日(日)日本橋ロイヤルパークホテルにて行われました。式には300人以上の方々のご列席をいただき、心より感謝申し上げます。



今回紹介の人形町マップ

- A うぶげや
- B 寿堂
- C 玉ひで
- D 三原堂本店
- E つくし
- F ロン
- G さるや
- H 花繁
- I 来福亭
- J 東京メガネ
- K 紅とも
- L 清心丹薬局
- M 小山酒店
- N 兵代川
- O 大橋印房
- P つつら岩井商店
- Q かねまん
- R 花見せんべい
- S 金碓庵
- T 浜町 敷そば
- U なんや商店
- V 初音
- W 中島
- X 伊勢茂
- Y たんす屋
- Z 酒悦
- 1 三崎丸
- 2 せい家
- a 明治座
- b ロイヤルパークホテル
- c 水天宮
- d 大観音寺
- e 東京穀物商品取引所

すき焼きと肉の専門店



食肉を通して おいしさ楽しさ、健康を皆様の食卓に!

ご家庭で、ご購入に



個室で
すき焼、しゃぶしゃぶ等を



要ご予約

電話 03-3666-5257
営業時間 10:00~19:00 (祝日18:00)
定休日 日曜日

電話 03-3666-2901
営業時間 11:30~14:00 17:00~21:00
定休日 日曜日、祝日

「運びのコンビニ」

東京に50店オープン



新発売! 340円
東京23区内の新配達サービス
IBD EXPRESS TOKYO

引越しは
あなたの街の日通へ

ご利用は、IBD人形町へ

〒103-0013 中央区日本橋人形町2-26-5
TEL 0120-225-481



INFORMATION

1/20
NEW OPEN

たんす屋

「たんす屋」のコンセプトは「安い・きれい・面白い」——店内には、リサイクルきものや帯、和装小物(新品)まで、様々な種類の商品がリーズナブルな価格で並ぶ。買いたい人、売りたい人には、うれしいお店だ。きっと着物と気軽に付き合えるチャンスが生まれるはず!



住所:人形町1-19-6 TEL:03-3249-0529
●営業時間/10:30~20:00 ●定休日/日曜日
●ホームページ/http://tansuya.jp/

3/31
NEW OPEN

酒悦



創業1675年(延宝3年)の老舗が人形町通りにオープンした。元祖「福神漬」の店「酒悦」。福神漬は、15代目の創製によるもの。店内には、100年以上続く伝統の味「福神漬」を始め、のり佃煮や旬の漬物が所狭しと並び。どれもこれもが、白い御飯が欲しくなるものばかりだ。

住所:人形町2-4-3 TEL:03-5642-0129
●営業時間/10:00~20:00(日曜・祝日~18:00)
●定休日/無休

12/8
NEW OPEN

三崎丸



人形町通りにオープンした「すし三崎丸」。ここは職人が握る江戸前鮨。ナント言っても、全品1ヶ105円(本体100円)が魅力!1100円にも関わらず、どれも産地直産の旬の魚。だからなのか、お昼時はサラリーマンやOLなどで店内はいっぱい!行列ができるほどである。



住所:人形町2-3-8 TEL:03-5651-1147
●営業時間/11:00~23:00 ●定休日/無休

2/2
NEW OPEN

らーめん せい家



何度食べても飽きこない味と評判の「らーめん せい家」。深夜まで営業していることもあり、連日サラリーマンやOLで賑わっている。価格は、らーめん1杯500円~ととってもリーズナブル。トッピングも豊富なので、自分好みのらーめんを楽しめる。



住所:人形町2-2-3 TEL:03-5640-8817
●営業時間/11:00~深夜2:30 ●定休日/無休

ロイヤルパークホテル

コーヒーショップ「シンフォニー」
【アフタヌーンデザートプレート】
平日限定!色とりどりのスイーツをワンプレートで!

- 場所:1階コーヒーショップ「シンフォニー」
- 日時:月曜日~金曜日(祝祭日除く) 14:30~17:00
- 料金:1,575円(税込・サービス別別)



お問い合わせご予約 | ロイヤルパークホテル 03-3667-1111

明治座

ありがとう30年
川中美幸
2006年7月2日(日)~30日(日)

特別公演

【出演】川中美幸 田村亮 三浦布美子
逢坂じゅん 北條希功子 青空球児 横澤祐一 他
【開演時間】昼の部11時・夜の部16時
【料金(税込)】A席12,000円 B席5,000円

●明治座チケットセンター 営業時間 10:00~17:00
03-3660-3900



人形町商店街協同組合は応援しています。人とセラピードッグの心のふれあい。



人形町 今半



寛政の歌は古今
夏らす
鍋と酒の熱気
正直まとの食欲
ハカチるふしやへり
まよに歡樂至極



URL <http://www.imahan.com>

人形町 今半 本店 〒103-0013 東京都中央区人形町2-9-12
TEL.03-3666-7006 TEL.03-3669-0298 (精肉部直通) 営業時間 11:00~22:00 年中無休



創業明治10年
三原堂本店



東京都中央区日本橋人形町1-14-10
TEL . 03(3666)3333




職人が一つ一つ心を込めて
つくりました。
鳥肉専門店こだわりの味を
どうぞ御賞味ください。

電話 03-3666-3600
東京都中央区日本橋人形町1-18-6
営業時間 8:00~19:00 (日祝祭日を除く)



家庭用品・化粧品

有限会社
なんや

東京都中央区日本橋人形町1-17-7
TEL 03-3669-5277
FAX 03-3669-5279



旬を生かす 味を守る

京粕漬 魚久

本店:03-5695-4121
営業時間: 9:00~19:00
人形町店:03-3666-0048
営業時間:10:00~20:00

老舗の味の昼ごはん 炭火焼京粕漬
魚久イトイン あじみせ

本店2F:11:00~14:00 (L.O.13:30)




ホームページ:<http://www.uokyu.co.jp>

味処

- 日本料理・酒処
- ふくあき (3666) 0820
- 割烹 魚久 (3666) 3848
- 和風居酒屋 えいと (3661) 7795
- 寿司 江戸浜 (3669) 1781
- 串揚げ 絵凡 (3664) 6077
- お食事処 おおいし (3668) 3019
- そば処 翁庵 (3666) 7656
- ふく料理 かねまん (3666) 3717
- 元気玉の 神田七ふく人形町店 (3896) 8051
- 下町の味 崧寿司 (3666) 1682
- 関西料理 人形町北浜 (3666) 3348
- ふく・旬料理 吉星 (3666) 9779
- 割烹 吉晁 (3666) 7046
- やきとり 久助 (3639) 5409
- うなぎ 長代川 (3666) 3197
- 和風料理 清濱田 (3666) 6468
- 礎そば・酒処 金礎庵 (3666) 4524
- 日本料理・酒処 串長 (3661) 7087
- 居酒屋 くじらい (3661) 1325
- すし処 彩旬 (3668) 1616
- お好み焼 さのや (3666) 4986
- ふぐ・一品料理 三栄 (3666) 8057
- 下高井戸旭能総本店日本橋人形町店 (5614) 2271
- 生そば 松竹庵 (3661) 3995
- お料理&ギャラリー 旬彩 (3666) 0831
- 寿司 幸 (3666) 1927
- 居酒屋 素材屋人形町店 (3664) 7730
- 鳥料理 玉ひで (3668) 7651
- タコスダイニング日本橋人形町店 (5847) 4645
- てん井 てんや人形町店 (3664) 4023
- 日本そば 東嶋屋 (3666) 6964
- 旬の味 十四郎 (3662) 0163
- 鉄板焼 とみしま (3664) 4060
- 寿司 中乃見家 (3669) 2250
- 北の味紀行と地酒 北海道 (3667) 3255
- お好み焼・鉄板焼 松浪 (3666) 7753
- 牛めし 松屋人形町店 (3666) 4561
- スナック 弥太郎&ゆき (3661) 7214
- 浜町 藪そば (3666) 6522

商処

- 魚河岸料理 よし梅 (3668) 4069
- 牛井の 吉野屋人形町店 (5645) 8139
- 鮎処 六兵衛 (3666) 7543
- レストラン・中華料理
- 中華 あづま軒 (3666) 1984
- イタリア料理 アル・ボンテ (3666) 4499
- レストラン アントレ (3669) 3080
- レストラン カサドール (3666) 8856
- 洋食 キラク (3666) 6555
- グリルツカサ (3666) 8997
- 西洋料理 ぐるとん (3668) 6732
- カレーハウス Coco番屋 (5695) 7760
- 洋食 小春軒 (3661) 8830
- 四川亭 (5643) 0304
- インド&パキスタン料理 シディーク水天宮前店 (3666) 0132
- 翠蓮 (3664) 0036
- らーめん せい家 (5640) 8817
- 創作食遊房 セリカ (3661) 9531
- レストラン テキサス (3664) 1234
- 中華料理 天下一 (3584) 6951
- トラットリア サンマルツァーノ (3666) 3499
- 中華そば 日高屋人形町店 (3664) 7485
- 焼肉レストラン 富士 (3666) 3205
- 紅虎餃子房 人形町店 (3662) 8177
- レストラン 芳味亭 (3666) 5687
- ハンバーガー 日本マクドナルド (5642) 7046
- すし 三崎丸 (3666) 5445
- 北京料理 明華園 (3666) 4501
- 洋食 来福亭 (3666) 3895
- 欧風料理 ラ・コンセルジュ (3666) 0808
- 喫茶
- 喫茶去 快生軒 (3661) 3855
- カフェ・ド・クリエ (3664) 6070
- カフェ・ドルチェ (3666) 3334
- 珈琲 千里軒 (3666) 6072
- コーヒー 高久 (3639) 3233
- ドールコーヒー 人形町一丁目店 (5645) 8650
- レストラン・喫茶 ばく (3668) 6760
- 甘味処・お好み焼 初音 (3666) 3082
- 珈琲 ぶるぼん (3664) 0476
- カフェレストラン ロン (3664) 0409
- カフェテラス ワコー (3666) 7631

- 教養・趣味・生活
- 趣味のギフト 伊勢茂 (3666) 4039
- 打刃物 うぶげや (3661) 4851
- 遠藤電気商会 (3669) 6936
- 印章・ゴム印 大橋印房 (3666) 1935
- かえる小物グッズ かえる屋 (3662) 1987
- くま薬局 (5651) 2161
- ガラス工芸 Glassワタベ (3808) 0050
- 携帯プラザ 人形町店 (3660) 6619
- コボリ文具店 (3666) 7633
- 佐野時計店 (3669) 2995
- 楊枝 さるや (3666) 3906
- 株式会社 三喜 (3666) 1762
- 志村商店 (3666) 3957
- BOOKS PISMO (5623) 7203
- 香老舗 松榮堂 (3664) 2307
- 清心丹薬局 (3666) 4828
- 金券ショップ 大黒屋 (3663) 0733
- 大成堂薬局 (3666) 5718
- 文具のチシマ (3662) 1561
- 宝飾・時計 つのだ (3249) 7755
- 婦人服修理 つるや洋装 (3669) 6647
- 東京家具 (3667) 6761
- 日用品ビデオ企画 戸田屋商店 (3666) 5940
- ドラッグ・オゾン (3667) 4644
- 家庭金物・化粧品 なんや商店 (3669) 5277
- ニッポンレンタカー (3639) 4649
- 日本通運 東京支店 (5652) 6930
- 日本橋かきがらクリニック (5651) 1361
- 人形町指圧リバーズ (3668) 4936
- 人形町ロックサービス (3661) 3956
- レンタルスペース 白天堂 (3666) 5297
- 花繁 (3666) 8716
- DPE パレットプラザ (5643) 2213
- ガス器具販売修理 日比野商店 (3666) 5890
- ヒラマツ靴店 (3666) 8979
- ファミリーマート マルイチ (3666) 6850
- ファミサージ 藤倉治療院 (3666) 3619
- 福住薬局 (3666) 3939
- 靴・スポーツ用品 プラザ (3666) 9828

- 文教堂書店 (5652) 1769
- こだわりのうつわ 紅とも (3667) 6030
- 毎日新聞日本橋販売所 (3666) 7320
- マツモトキヨシ (3639) 2556
- 白衣・ユニフォーム 丸富士 (3668) 5941
- 生・造花式典 ミソノ (3661) 0010
- 靴 みどりや靴店 (3666) 3404
- 文具事務器 ミヤギ (3662) 6813
- モリヤフォトスタジオ (3666) 5658
- 食品
- 食品の店 いたくらや (3666) 5835
- すき焼・割烹 人形町今半 (3666) 7006
- 京粕漬 魚久 (3666) 0048
- お茶の 共和園 (3666) 2050
- 和洋酒・食料品 小山酒店 (3669) 3881
- おにぎり コロナ人形町店 (3664) 2253
- 銘茶 佐七 (3667) 5659
- 福神漬・漬物・鯖の薫製 酒悦 (5642) 0129
- 酒・洋酒・食品 新川屋佐々木酒店 (3666) 7662
- ドイツパンの店 タンネ (3667) 0426
- 京漬もの 近鳥 (3639) 9439
- 佃煮 ちとせ屋 (3666) 3816
- 鳥近 (3666) 3600
- 長谷川海苔店 (3666) 7381
- 魚貝類販売 浜乃院 (3639) 0231
- 富貴豆 ハマヤ (3668) 1886
- すき焼と肉の専門店 日山 (3666) 5257
- 須賀屋果実店 (3666) 9724
- ベーカリー プレタグテー (3667) 6511
- パン・食料品 人形町ベティスコ (3666) 5830
- サンドウィッチ・バーラー まつむら (3666) 3424
- 惣菜おでん 美奈福 (3666) 3729
- 茶卸・甘味処 森乃園 (3667) 2666
- うまいもの揃い食料品店 わしや (3666) 5778
- 親子焼・玉子焼・焼鳥・地鶏の 鳥忠 (3666) 0025
- 和洋菓子・煎餅
- 人形焼本舗 板倉屋 (3667) 4818
- 人形焼・瓦せんべい 人形町鳥井堂 (3666) 6654
- 京菓子 玉英堂 (3666) 2625
- 京菓子 寿堂 (0120) 480400
- おせん・おかき処 小藤屋 (3669) 7733
- ゼイタク煎餅 重盛の人形焼 (3666) 5885

- 手焼せんべい 草加屋 (3666) 7378
- 名菓 千鳥屋 (5645) 2155
- 江戸菓子匠・茶寮 つくし (3667) 5344
- 花見せんべい (3666) 3990
- 京菓子司 人形町 彦九郎 (3660) 5533
- カステラ 文明堂 (3668) 0020
- 和生菓子 鐘月堂 (3666) 6739
- 和菓子舗 三原堂本店 (3666) 3333
- 高級鯛焼本舗 柳屋 (3666) 1822
- 不動産・金融・他
- アシスト30 (5643) 2031
- 菊弥不動産 (3669) 2526
- 興産信用金庫人形町支店 (3668) 5951
- センチュアリー証券 (3667) 0371
- 不動産 宝や (3668) 0941
- 不動産管理 旅路 (3669) 8006
- 東京シティ・エアターミナル (3665) 7130
- 東京シティ信用金庫日本橋支店 (3663) 8661
- 東京穀物商品取引所 (3668) 9009
- 不動産 バルームシティ (3668) 0888
- プロミス (3271) 2323
- 柳屋不動産 (3272) 1441
- 美処
- 婦人服 エフ・ビー・エス (3667) 5194
- 京扇子 京扇堂 (3669) 0046
- 紳士婦人服 キリンヤ洋品店 (3666) 5741
- 下町おもしろ工芸館 (3664) 3780
- マタニティ専門 ジョリー (3666) 7219
- きもの今昔 甚右衛門 (3662) 3651
- カットハウス スペース (3666) 9540
- 滝上理容館 (3666) 4493
- 特選呉服 立花屋 (3666) 3644
- リサイクル着物 たんず屋人形町店 (3249) 0529
- 紳士洋品 チボリ・オノヤ (3661) 4009
- 東京メガネ日本橋店 (3661) 2906
- マタニティのママプラス水天宮店 (5645) 1607
- ネクタイの中島 (3666) 1789
- 新感覚の染めと織り 錦や (3666) 5361
- きもの 松ざわ (3666) 0630
- マタニティ専門 美樹村 (3668) 0038

粹処

- つづら岩井商店 (3668) 6058
- 美術陶芸 京雅堂 (3666) 5666
- 和楽器 ばち英 (3666) 7263

愉処

- ホテル 吉晁 (3666) 6161
- グロリアーツーリスト (5641) 1220
- シティペンション ゼム (3661) 0681
- 東横イン日本橋人形町店 (3664) 1045
- ホテル 日本橋サイボー (3668) 2323
- パチンコ 正村遊技場 (3666) 6000
- 旅館 満寿多 (3666) 3023
- ミュージアム三・ヤマサコレクション (3665) 0251
- 明治座 (3660) 3981
- ロイヤルパークホテル (3667) 1111

願処

- 大観音寺 (3667) 7989
- 水天宮 (3666) 7195

公処

- 東京メトロ 水天宮前駅 (3249) 6226
- 東京メトロ 人形町駅 (3661) 1924
- 都営地下鉄 人形町駅 (3662) 5095
- 都営地下鉄 浜町駅 (3667) 8351